

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

子どもの育ちを社会で支える

- ・待機児童対策・保育人材の確保策を進めます
- ・児童虐待防止の早期対応を図ります

守り・つなぐ環境

- ・神奈川の公営水道事業を守ります
- ・脱原発に向けて自然エネルギーを推進します
- ・斜面緑地の適正管理を進めます

豊かな福祉を地域から

- ・高齢者・障がい者の在宅生活を支えます
- ・認知症の人と家族を支える施策を充実させます
- ・働きたい全ての人に就労支援を行います

命を守る防災

- ・津波減災対策を推進します
- ・県、市連携により土砂災害を防止します

政治改革・議会改革

- ・行政等の意思決定の場に女性を増やします
- ・新たな地方議員の年金制度に反対します

未来につなぐ働き・暮らし



神奈川ネットワーク運動

三宅まより

●応援します

- 新藤宗幸(千葉大学名誉教授)
- 杉田敦(法政大学法学部教授)
- 坪郷賢(早稲田大学名誉教授)
- 保坂れい子(鎌倉市議会議員)
- あだちなほ(鎌倉市議会議員)

●プロフィール

1957 大垣市生まれ
皇學館大学卒
法政女子高校勤務
生活クラブ鎌倉 commons 運営委員
大船高校 PTA 広報委員
鎌倉市議会議員(2期)
◇家族:夫、2人の息子は独立 ◇岩瀬在住



立憲民主党

「命を守る防災」に取り組む!

防災・環境整備

不動産のプロとして

- 地震・津波・崖地対策
- 水道民営化反対
- 原発ゼロと自然エネルギーの促進
- 海洋プラゴミゼロ
- 種子条例の制定

行政運営改善・福祉

行政書士として

- 児童虐待ゼロ～児童相談所の拡充・連携強化
- 高齢者、障がい者、子育て世帯等の安心住宅の支援
- 障がい者への支援拡充
- 低未利用な公共施設のムダを見直して有効活用

教育・子育て・豊かな暮らしづくり

小中学生の父として

- 働くママを応援するマザーズジョブカフェの創設
- 小中全学年の少人数学級の実施
- 小学英語の専門指導員の増員による英語教育の充実
- 再開発や企業誘致による定住促進・雇用機会の充実
- 広域で取り組む渋滞対策

●経歴●

- 昭和46年横浜市生まれ
- 鎌倉市議会議員(2期目)
- 希望ヶ丘高、亜細亜大学学部卒
- 衆議院議員秘書などを経て鎌倉市議
- 早稲田ゆき後援会幹事
- 特定行政書士、マンション管理士、宅建士
- NPO法人鎌倉成年後見支援センター理事
- 妻と子3人の5人家族
- 高校ではラグビー部 ●空手道場「尚武館」茶帯
- 深沢小PTAソフトボール所属
- ソフトボールチームMSC所属
- 常盤共栄会理事 ●常盤八雲会特別会員



●私も応援します●

- 鎌倉市議会議員 千登忠
- 鎌倉人力車 有風亭 青木登忠
- 鎌倉苗田エース代表 飯島忠
- 前鎌倉市議会議員 渡辺 たかし
- 前鎌倉市議会議員 岡田 かずのり
- 衆議院議員 早稲田 ゆき



飯野まさたけ

立憲民主党公認

県民不在の県議会 本気で改革します!

県政に今、必要な

5大政策。

- 1 市役所移転を絶対やめさせます。
- 2 政務活動費不正をとめます。
- 3 立体交差を実現します。
- 4 文化財保護政策を進めます。
- 5 五輪よりも県民の生活を守ります。

<http://k-iwata.main.jp>

岩田かおるのプロフィール

1952年東京生まれ。1971年からフリージャーナリストとして活躍。1991年、軽井沢町議に当選。全国の市民派議員に呼び掛け、「環境問題地方議員連盟」を結成。現在、「全国環境保護連盟」代表、鎌倉市まち美化推進員、山王台自治会会長、「ごみ減量をすすめる会」副代表、鎌倉市青少年指導員連絡協議会鎌倉地区長、「市役所移転を問う住民投票の会」共同代表。



新党鎌倉

岩田かおる

神奈川県議会議員の給料は、全国第2位の高額。一人あたりに毎月支給される政務活動費も、全国第3位の多さです。私はこれらの支出を大幅削減し、県の財政の健全化に努めます。私は不正と4年間闘ってきました。圧力には負けません。

鎌倉の未来へ 5つのビジョン

1. 様々な形の「働く」のために

- ・神奈川県ネットワーク・制度を活用し、鎌倉に雇用を生み出します
- ・女性就労に関する問題解決に取り組みます

2. 健康長寿のまちになるために

- ・神奈川県の特長ノウハウとビッグデータを活用し、未病対策促進と健康寿命の延伸、市内企業の健康経営促進に取り組みます
- ・深沢のまちに最先端企業・研究教育機関の集積を図り、市民の健康づくりの拠点整備に取り組みます

3. 子どもを産み、育てたいまちになるために

- ・産前産後ケアの充実、待機児童対策、子育て予算のさらなる確保教育環境(学校設備・学童・特別支援学級)の充実など、安心して子どもを産み育てられる環境を整えます

4. 市民の安全安心・鎌倉の環境を守るために

- ・海岸の環境と鎌倉の緑を守ります
- ・神奈川県と連携し、道路整備や渋滞解消に取り組みます
- ・県管轄である緊急輸送道路の整備、河川の浸水対策を進め広域で災害対策に取り組みます

5. 未来へ

- ・神奈川県との連携により、鎌倉市を電子自治体のモデルに
- ・高齢者・障がい者福祉の充実、LGBT・外国人等のマイノリティ支援に積極的に取り組みます

永田まりな プロフィール Profile

1983年2月 鎌倉生まれ(七里ガ浜在住)
聖路加幼稚園、七里ガ浜小、北鎌倉女子学園中、鎌倉高校卒
2004ミス鎌倉 2006年私立フェリス学院大学卒業
2006年～2012年 アナウンサーとして活動
2013年4月 鎌倉市議会議員 初当選、2017年4月 同2期当選
総務常任委員長、予算等審査特別委員長、広報委員会副委員長など
現在 湘南獣医師会顧問



永田まりな

自民党公認 36歳